

第51回 景気動向レポート

2024年7～9月期

○概要

調査時期 令和6年9月上旬
 調査地域 平塚市、厚木市、相模原市、大和市、
 伊勢原市、秦野市、座間市、
 海老名市、茅ヶ崎市、高座郡、愛甲郡
 全調査先 当金庫取引先 319先
 回答先数 当金庫取引先 317先
 (内訳) 製造業：63先
 卸売業：19先
 小売業：45先
 サービス業：75先
 建設業：85先
 不動産業：30先
 回答率 99.4%

○調査方法

当金庫職員による面接聞き取り方式、または、
 調査先による直接記入・回収方式

○分析方法

DI (Diffusion Index)
 DIとは、各質問項目に対して「良い(増加・上昇)」
 と回答された企業の割合から「悪い(減少・下降)」
 と回答された企業の割合を差引いて算出した指標です。
 DIがプラスであれば上向き、0であれば現状維持、
 マイナスであれば下向きというように判断できます。

業況DIの推移 (業種別DI天気図)

	2023年 7-9月期	2023年 10-12月期	2024年 1-3月期	2024年 4-6月期 (前期)	2024年 7-9月期 (当期)	2024年 10-12月期 (予想)
製造業	⇒ ☁	↗ ☁	↘ ☁	↗ ☁	↗ ☁	↗ ☀
卸売業	↗ ☁	↗ ☁	↘ ☁	↗ ☁	⇒ ☁	⇒ ☁
小売業	↘ ☁	⇒ ☁	↗ ☁	↘ ☁	↗ ☁	↗ ☁
サービス業	↘ ☁	↗ ☁	↗ ☁	↘ ☁	↘ ☁	↗ ☁
建設業	↘ ☁	↗ ☁	↗ ☁	↘ ☁	↗ ☁	↗ ☁
不動産業	↗ ☁	↘ ☁	↗ ☁	↘ ☁	⇒ ☁	↗ ☁
全業種	↗ ☁	↗ ☁	↘ ☁	↘ ☁	↗ ☁	↗ ☁



全業種

今期：業況・売上・収益DI共に改善

来期：業況・売上・収益DI共に改善の見込み

2024年7～9月期の当金庫営業地区内における業況DIは、対前期比+2.5ポイントの4.4と改善。製造業・小売業・建設業が改善、卸売業・不動産業が横這い、サービス業が悪化となりました。

売上DIについては、対前期比+2.5ポイントの8.8となり、収益DIは対前期比+0.3ポイントの0.3となりました。

その他のDIでは、販売・料金・請負価格DIは対前期比+3.4ポイントの22.8、仕入・原材料・材料価格DIは対前期比▲1.2ポイントの49.1、資金繰りDIは対前期比▲0.7ポイントの▲3.5となりました。

来期（2024年10～12月期）の業況予想では、卸売業を除く全業種で改善、卸売業は横這いを予想しており、全業種総合業況DIは、対当期比+8.9ポイントの13.3と改善を見込んでいます。

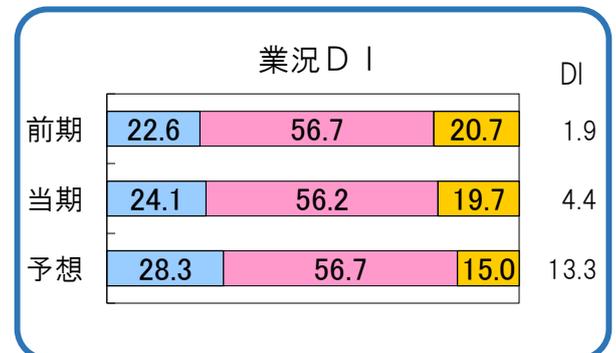
主要DI構成



○業況DI



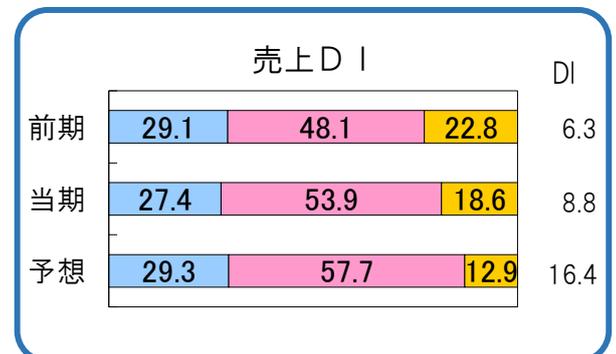
業況DIは、対前期比+2.5ポイントの4.4(前年同期0.6・前回予想との差▲1.6)の改善となりました。今後の業況DIは、卸売業を除く全業種で改善、卸売業は横這いを予想しており、全業種総合業況DIは、対当期比+8.9ポイントの13.3と改善を見込んでいます。



○売上DI



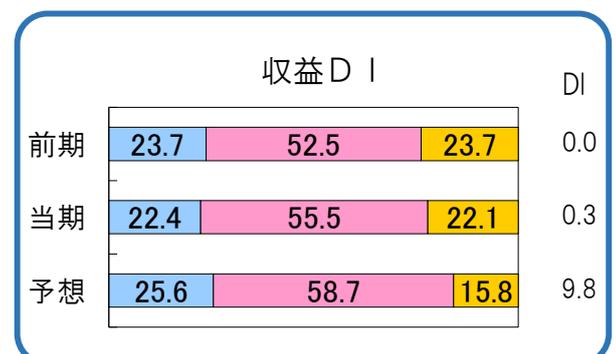
売上DIは、対前期比+2.5ポイントの8.8（前年同期6.1・前回予想との差▲6.7)の改善となりました。今後の売上DIは、対当期比+7.6ポイントの16.4と改善を見込んでいます。



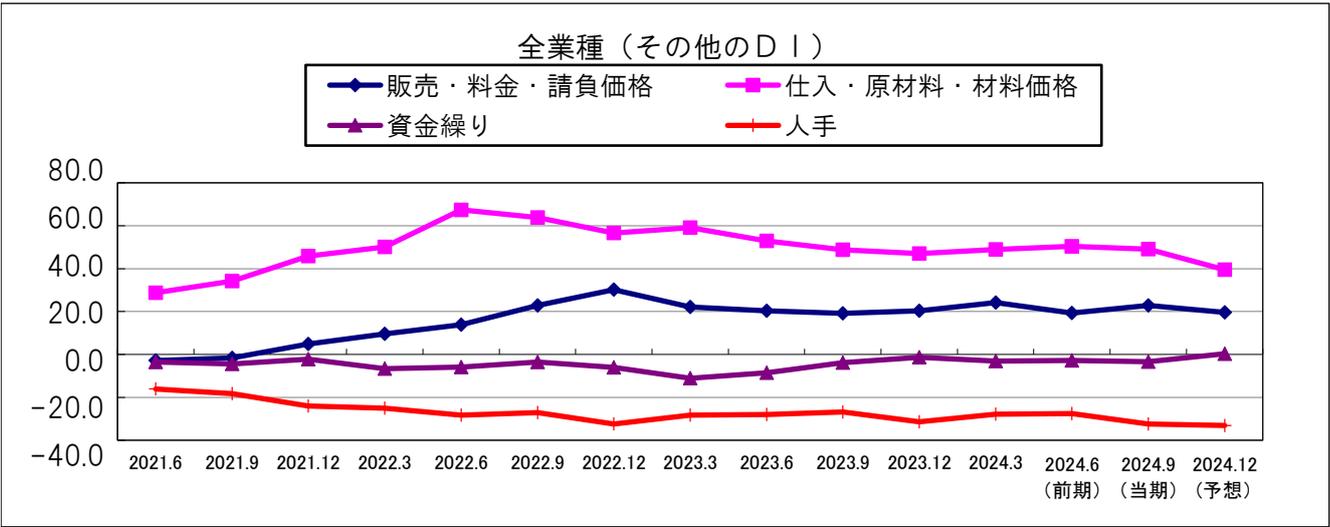
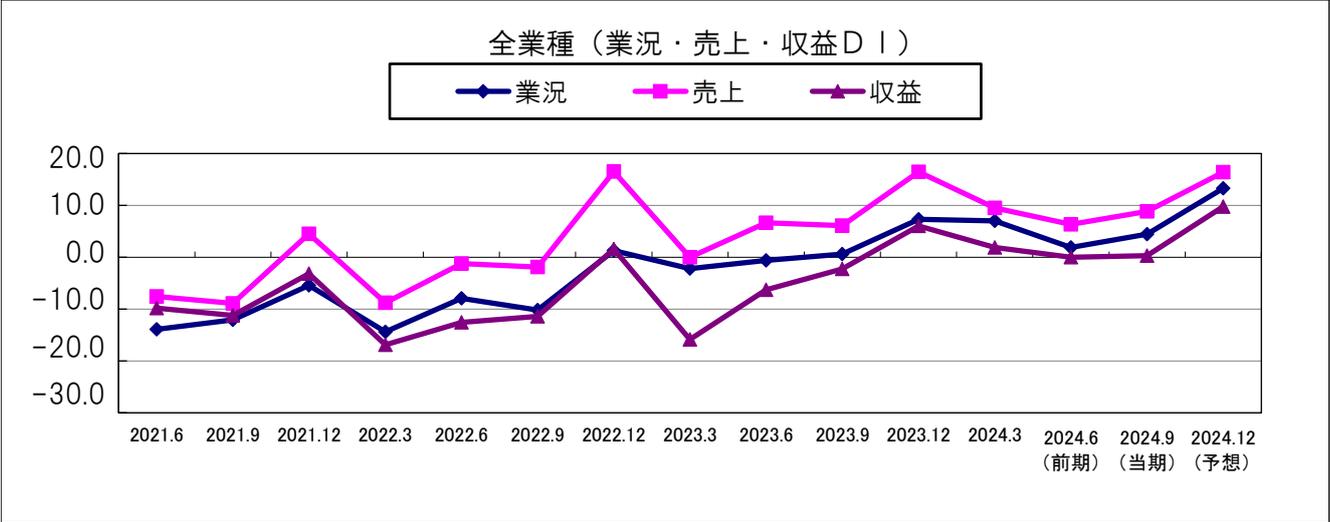
○収益DI



収益DIは、対前期比+0.3ポイントの0.3(前年同期▲2.2・前回予想との差▲7.3)の改善となりました。今後の収益DIは、対当期比+9.5ポイントの9.8と改善を見込んでいます。



DIの推移



経営サポートセンターNEWS

経営者・創業希望者の皆様へ
課題解決のサポートをさせていただきます！！

◎主なサポートメニュー

- 創業支援
- 販路拡大
- M & A
- 事業承継
- ICT
- 補助金等

◎課題解決に関するお問い合わせは
〒254-0043 平塚市紅谷町11-19
平塚信用金庫 営業統括部 経営サポートセンター
Tel : 0463-24-3031

TRiBank Hiratsuka
平塚信用金庫
<https://www.shinkin.co.jp/hiratuka/>

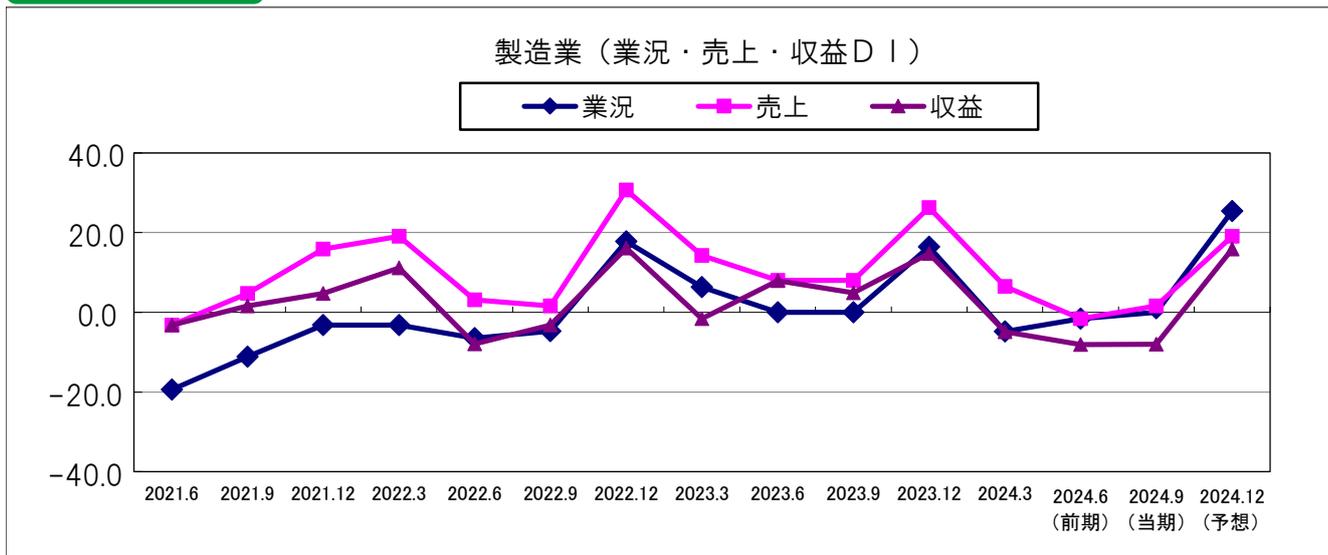
経営サポートセンターでは、多くの専門家や外部機関と連携して、お客さまの課題解決に取り組んでいます。お困りごとは、是非ひらしんまで。お客さまと共に課題解決のサポートをさせていただきます！

製造業

今期：業況・売上・収益D I 共に改善

来期：業況・売上・収益D I 共に改善の見込み

主要D I 推移



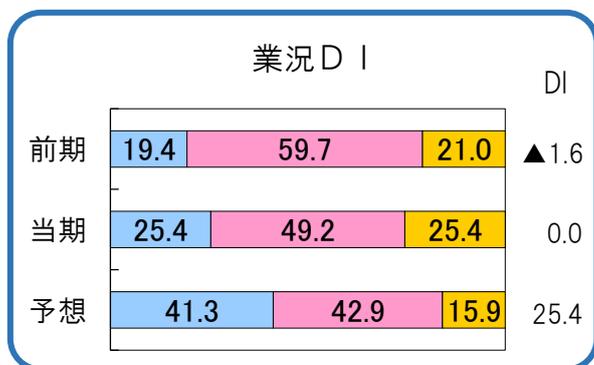
主要D I 構成



○業況D I



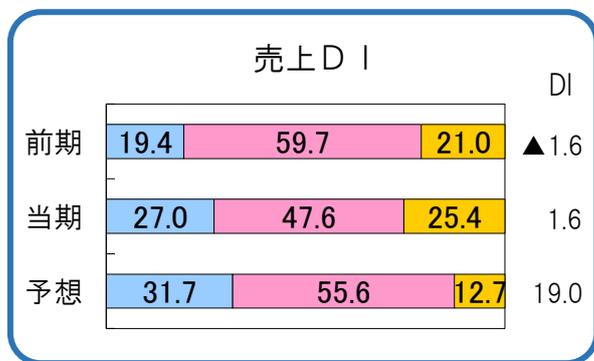
業況DIは、対前期比+1.6ポイントの0.0(前年同期0.0・前回予想との差▲8.1)の改善となりました。今後の業況DIについては、対当期比+25.4ポイントの25.4と大幅な改善を見込んでいます。



○売上D I



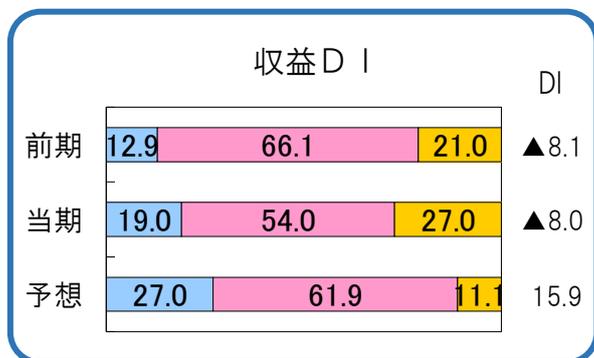
売上DIは、対前期比+3.2ポイントの1.6(前年同期8.0・前回予想との差▲9.7)の改善となりました。今後の売上DIについては、対当期比+17.4ポイントの19.0と大幅な改善を見込んでいます。



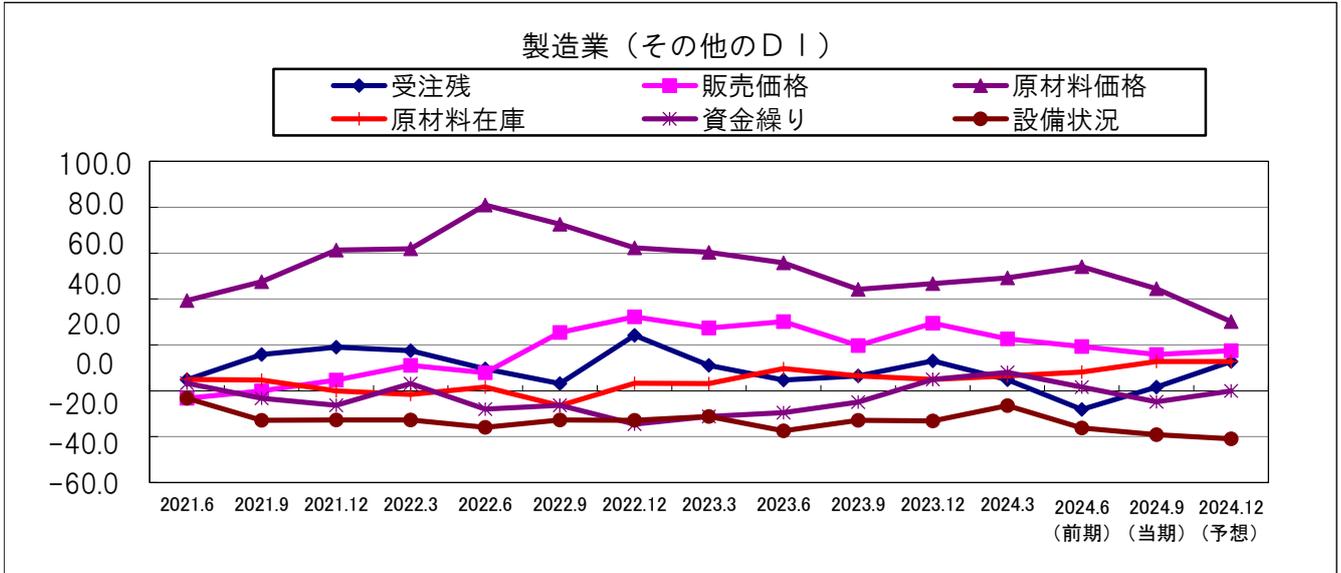
○収益D I



収益DIは、対前期比+0.1ポイントの▲8.0(前年同期4.9・前回予想との差▲12.8)の改善となりました。今後の収益DIについては、対当期比+23.9ポイントの15.9と大幅な改善を見込んでいます。



その他のD I 推移

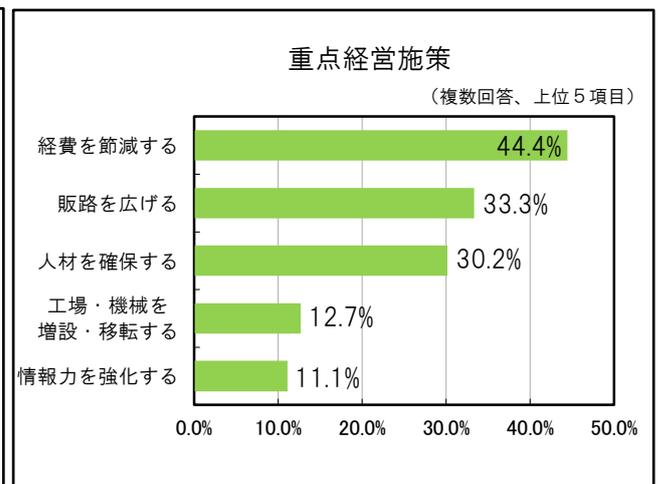
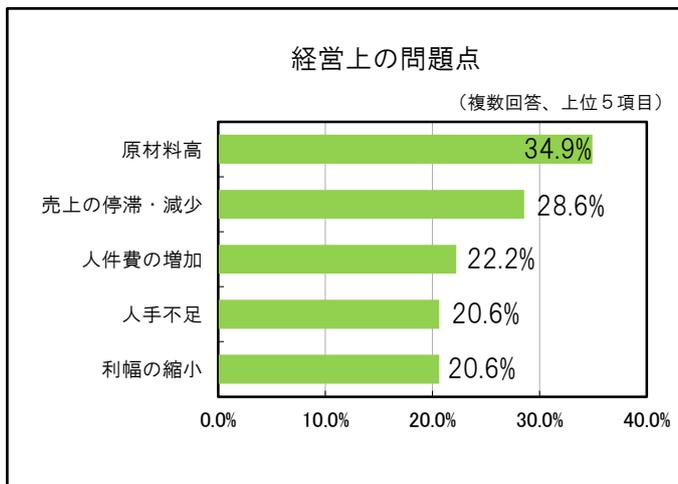


○その他のD I

対前期比でみると、受注残DIは+9.7ポイントの1.6、販売価格DIは▲3.5ポイントの15.9、原材料価格DIは▲9.7ポイントの44.4、原材料在庫DIは+4.5ポイントの12.7、資金繰りDIは▲6.4ポイントの▲4.8、設備状況DIは▲2.9ポイントの▲19.0となりました。

今後は、受注残DI・販売価格DI・資金繰りDIは上昇、原材料在庫DIは横這い、原材料価格DI・設備状況DIは低下を見込んでいます。

経営課題・重点施策



【経営課題】

経営上の問題点として挙げられたのは「原材料高」が34.9%と最も多く、次いで「売上の停滞・減少」28.6%、「人件費の増加」22.2%、「人手不足」「利幅の縮小」が共に20.6%となりました。

【重点施策】

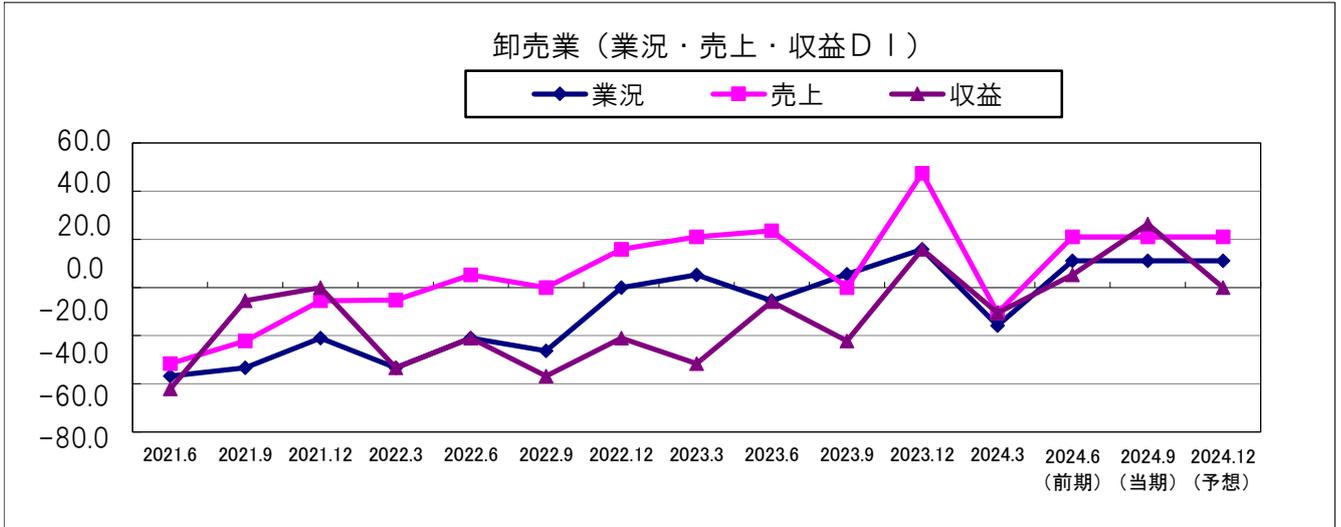
当面の重点経営施策として挙げられたのは「経費を節減する」が44.4%と最も多く、次いで「販路を広げる」33.3%、「人材を確保する」30.2%、「工場・機械を増設・移転する」12.7%「情報力を強化する」11.1%となりました。

卸売業

今期：収益DIは改善、業況・売上DIは横這い

来期：売上DIは改善、業況DIは横這い、収益DI悪化の見込み

主要DI推移

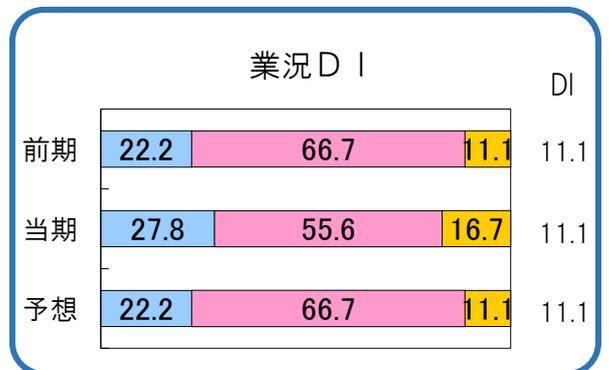


主要DI構成

○業況DI



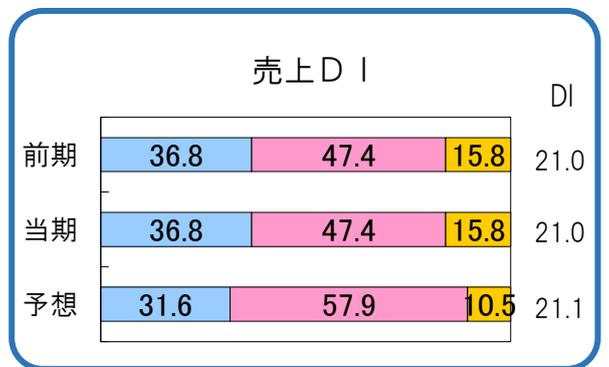
業況DIは、対前期比±0.0ポイントの11.1(前年同期5.6・前回予想との差+11.1)の横這いとなりました。今後の業況DIについては、対当期比±0.0ポイントの11.1と横這いを見込んでいます。



○売上DI



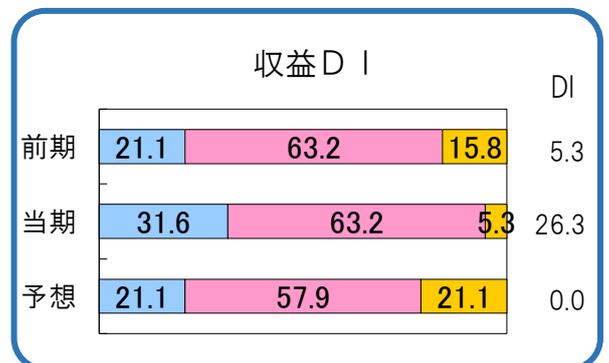
売上DIは、対前期比±0.0ポイントの21.0(前年同期0.0・前回予想との差+10.4)の横這いとなりました。今後の売上DIについては、対当期比+0.1ポイントの21.1と改善を見込んでいます。



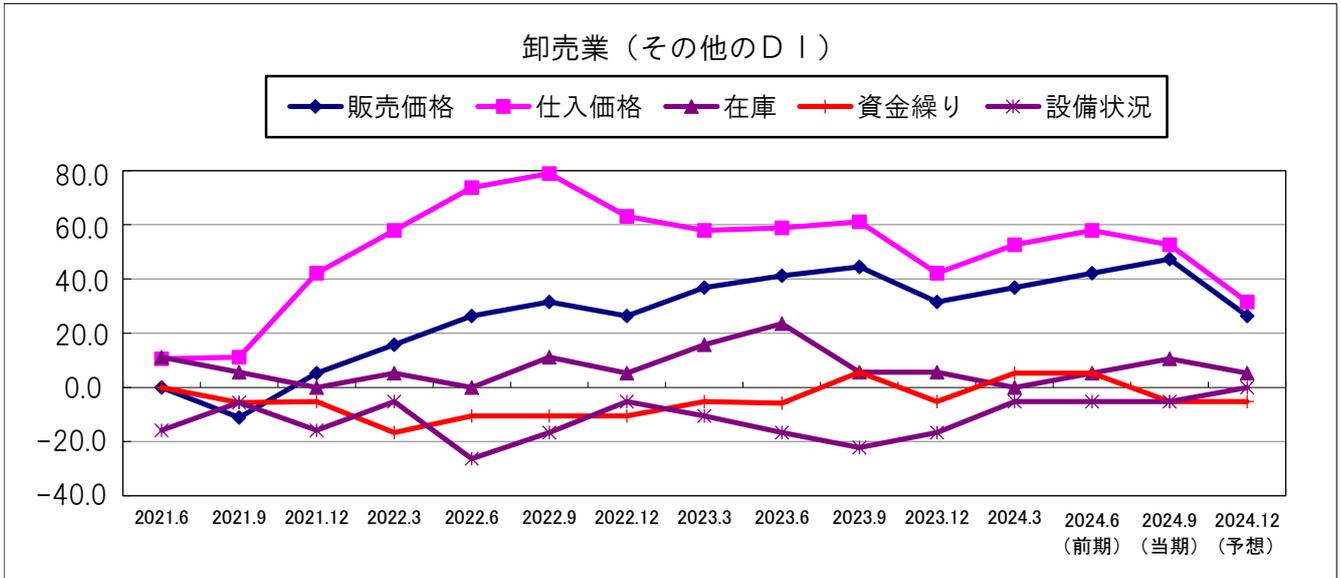
○収益DI



収益DIは、対前期比+21.0ポイントの26.3(前年同期▲22.2・前回予想との差+31.6)と大幅な改善となりました。今後の収益DIについては、対当期比▲26.3ポイントの0.0と大幅な悪化を見込んでいます。



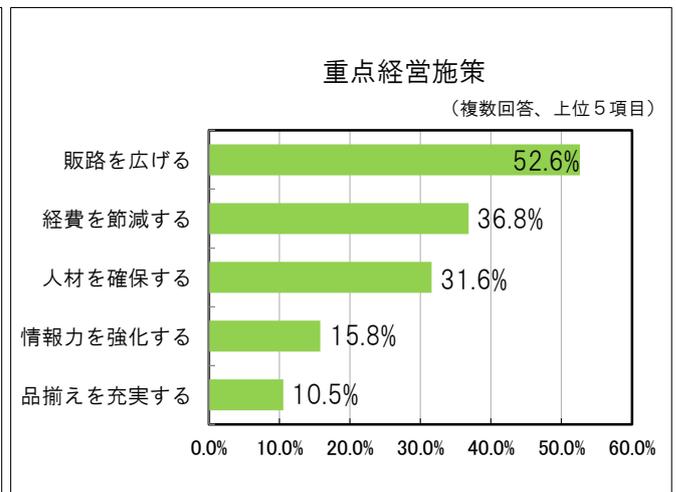
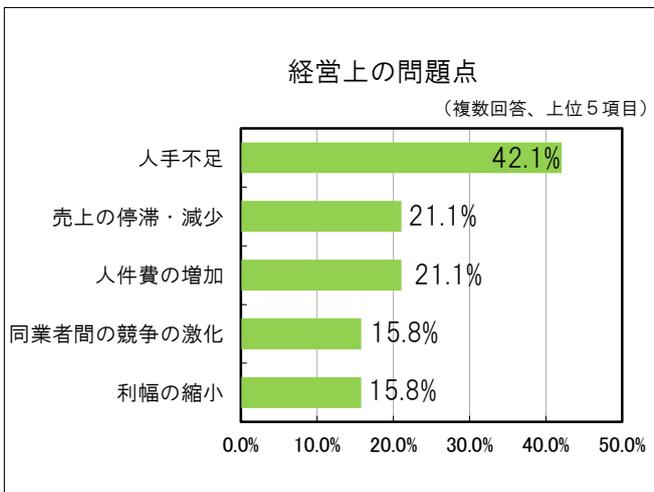
その他のD I 推移



○その他のD I

対前期比で見ると、販売価格DIは+5.3ポイントの47.4、仕入価格DIは▲5.3ポイントの52.6、在庫DIは+5.2ポイントの10.5、資金繰りDIは▲10.6ポイントの▲5.3、設備状況DIは±0.0ポイントの▲5.3となりました。今後は、設備状況DIは上昇、資金繰りDI横這い、販売価格DI・仕入価格DI・在庫DIは低下を見込んでいます。

経営課題・重点施策



【経営課題】

経営上の問題点として挙げられたのは「人手不足」が42.1%と最も多く、次いで「売上の停滞・減少」「人件費の増加」が共に21.1%、「同業者間の競争の激化」「利幅の縮小」が共に15.8%となりました。

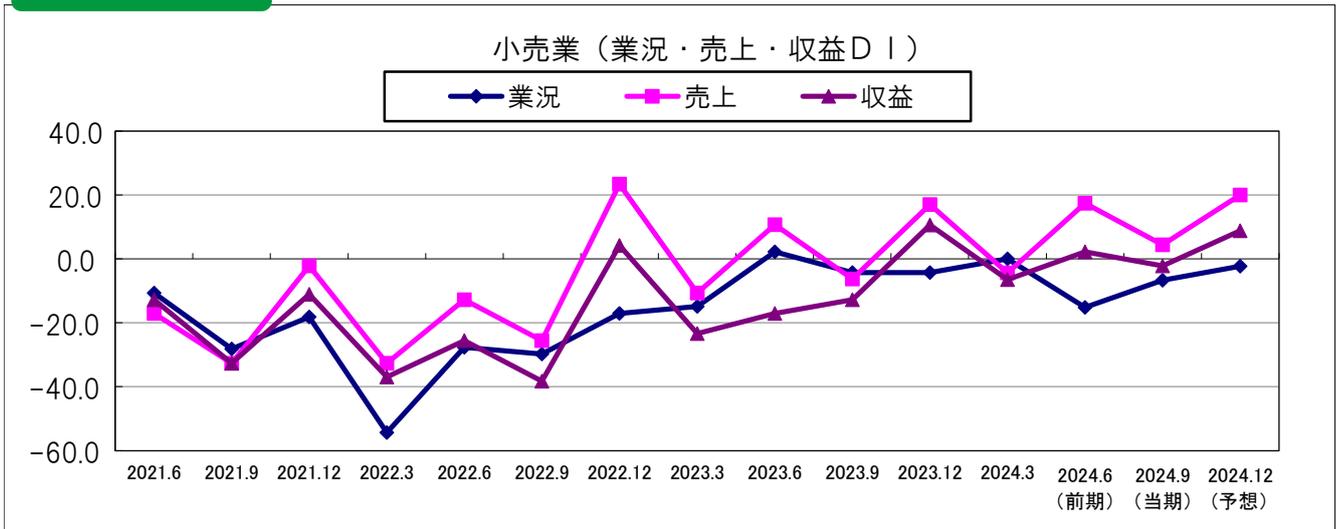
【重点施策】

当面の重点経営施策として挙げられたのは「販路を広げる」が52.6%と最も多く、次いで「経費を節減する」36.8%、「人材を確保する」31.6%、「情報力を強化する」15.8%、「品揃えを充実する」10.5%となりました。

小売業

今期：業況DIは改善、売上・収益DIは悪化
 来期：業況・売上・収益DI共に改善の見込み

主要DI推移



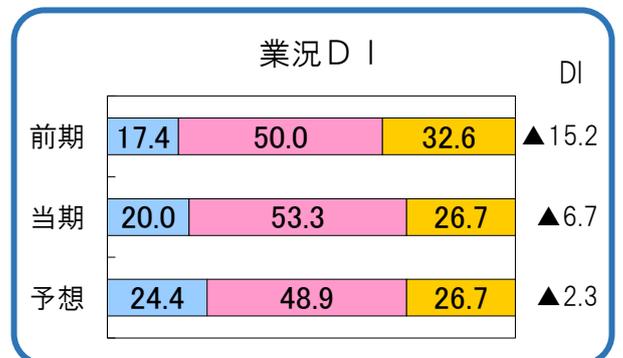
主要DI構成



○業況DI



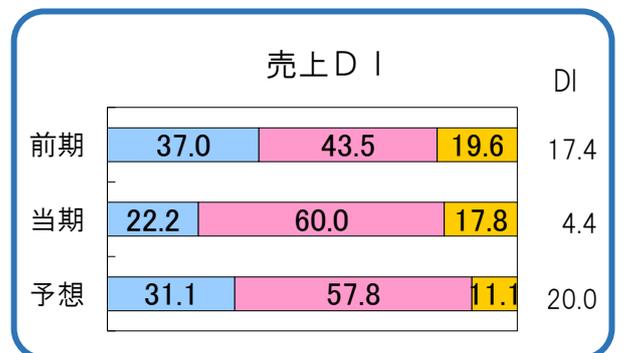
業況DIは、対前期比+8.5ポイントの▲6.7(前年同期▲4.3・前回予想との差+4.2)の改善となりました。今後の業況DIについては、対当期比+4.4ポイントの▲2.3と改善を見込んでいます。



○売上DI



売上DIは、対前期▲13.0ポイントの4.4(前年同期▲6.3・前回予想との差+2.3)と大幅な悪化となりました。今後の売上DIについては、対当期比+15.6ポイントの20.0と大幅な改善を見込んでいます。



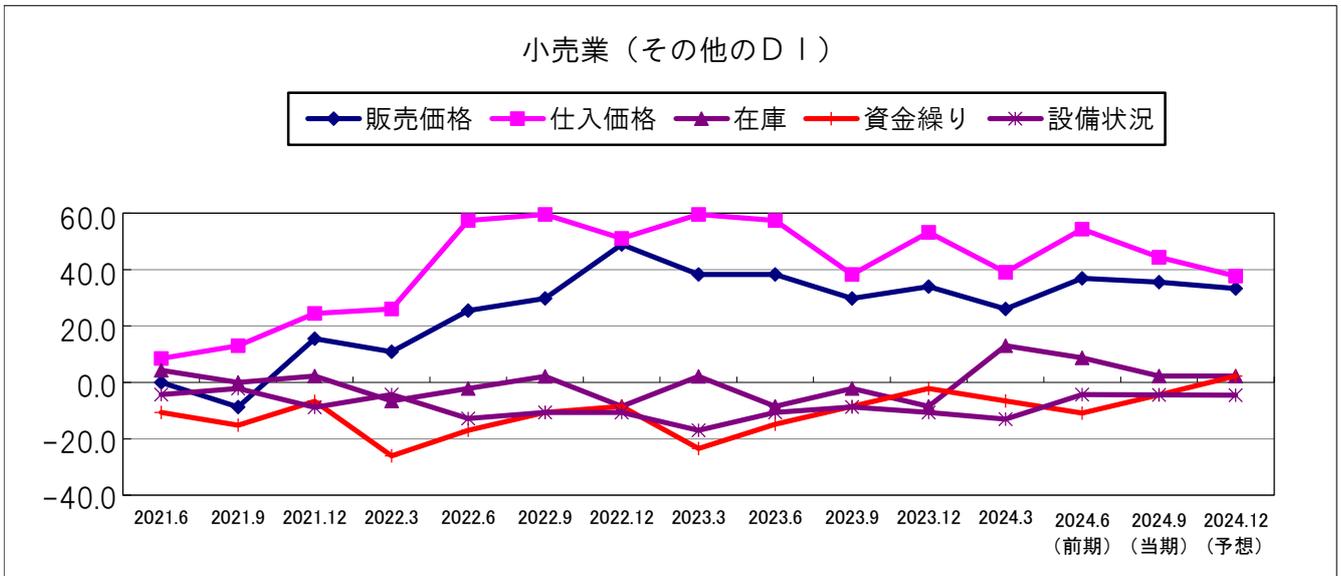
○収益DI



収益DIは、対前期比▲4.4ポイントの▲2.2(前年同期▲12.8・前回予想との差+2.1)の改善となりました。今後の収益DIについては、対当期比+11.0ポイントの8.8と大幅な改善を見込んでいます。



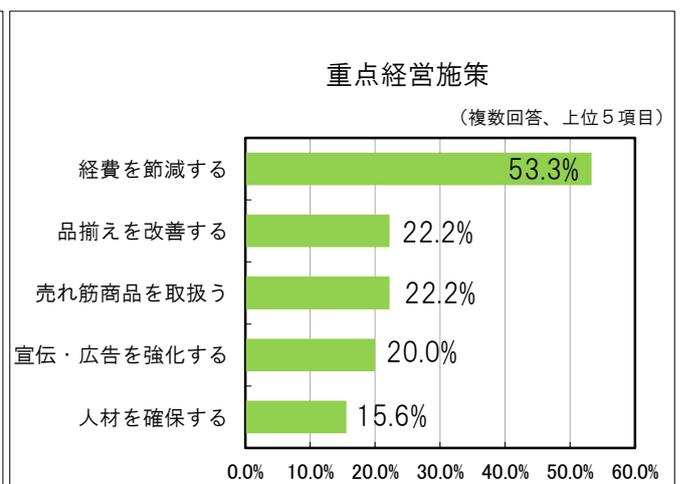
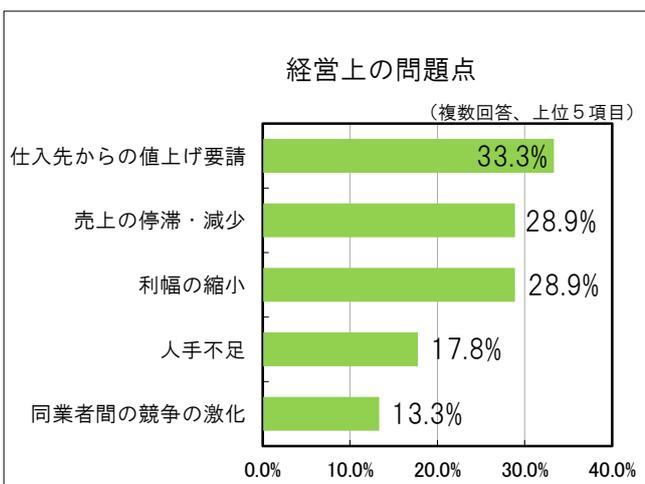
その他のD I 推移



○その他のD I

対前期比でみると、販売価格DIは▲1.4ポイントの35.6、仕入価格DIは▲9.9ポイントの44.4、在庫DIは▲6.5ポイントの2.2、資金繰りDIは+6.5ポイントの▲4.4、設備状況DIは▲0.1ポイントの▲4.4となりました。今後は、資金繰りDIは上昇、在庫DIは横這い、販売価格DI・仕入価格DI・設備状況DIは低下を見込んでいます。

経営課題・重点施策



【経営課題】

経営上の問題点として挙げられたのは「仕入先からの値上げ要請」が33.3%と最も多く、次いで「売上の停滞・減少」「利幅の縮小」が共に28.9%、「人手不足」17.8%、「同業者間の競争の激化」が13.3%となりました。

【重点施策】

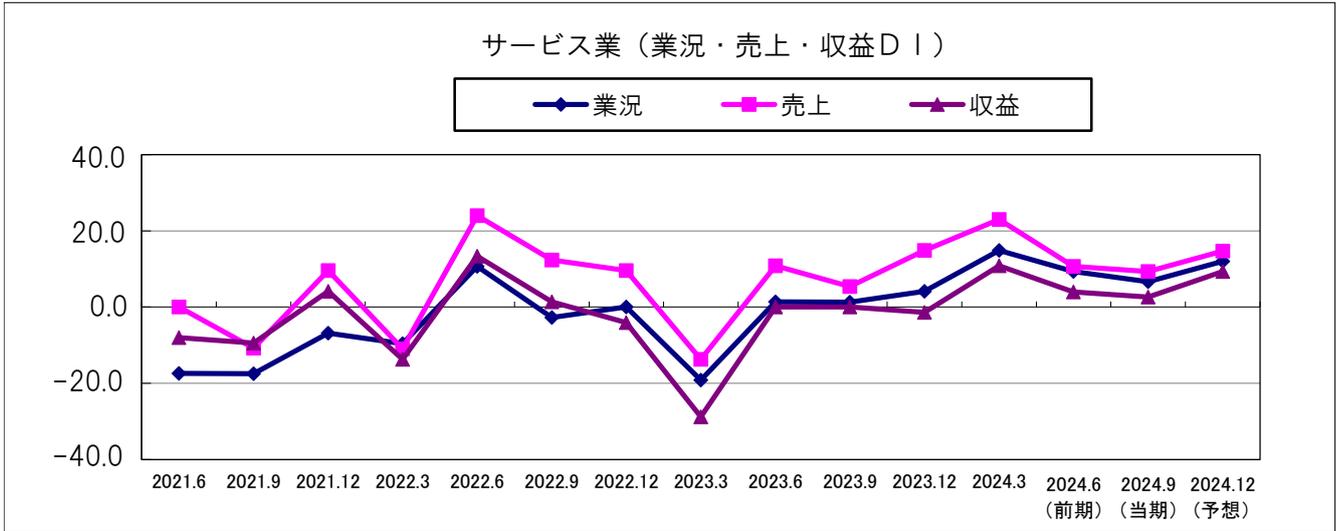
当面の重点経営施策として挙げられたのは「経費を節減する」が53.3%と最も多く、次いで「品揃えを改善する」「売れ筋商品を取扱う」が共に22.2%、「宣伝・広告を強化する」20.0%、「人材を確保する」が15.6%となりました。

サービス業

今期：業況・売上・収益D I 共に悪化

来期：業況・売上・収益D I 共に改善の見込み

主要D I 推移



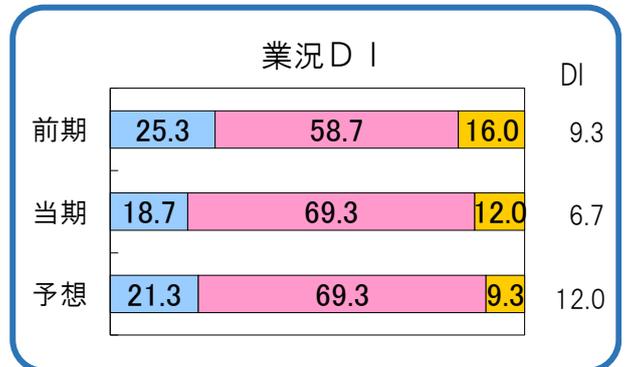
主要D I 構成



○業況D I



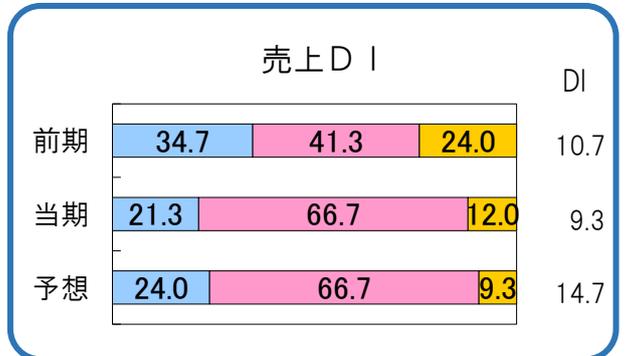
業況DIは、対前期比▲2.6ポイントの6.7(前年同期1.3・前回予想との差▲14.7)と2期連続の悪化となりました。今後の業況DIについては、対当期比+5.3ポイントの12.0と改善を見込んでいます。



○売上D I



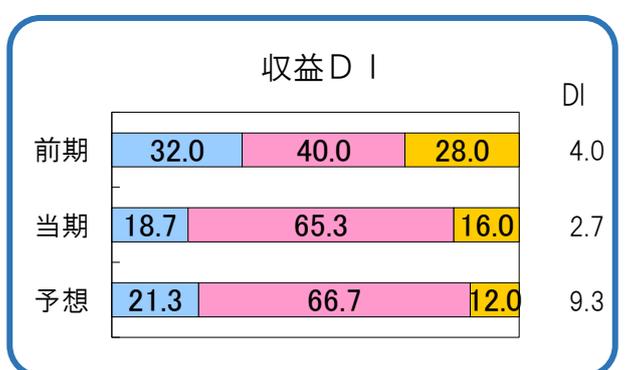
売上DIは、対前期比▲1.4ポイントの9.3(前年同期5.4・前回予想との差▲10.7)の悪化となりました。今後の売上DIについては、対当期比+5.4ポイントの14.7と改善を見込んでいます。



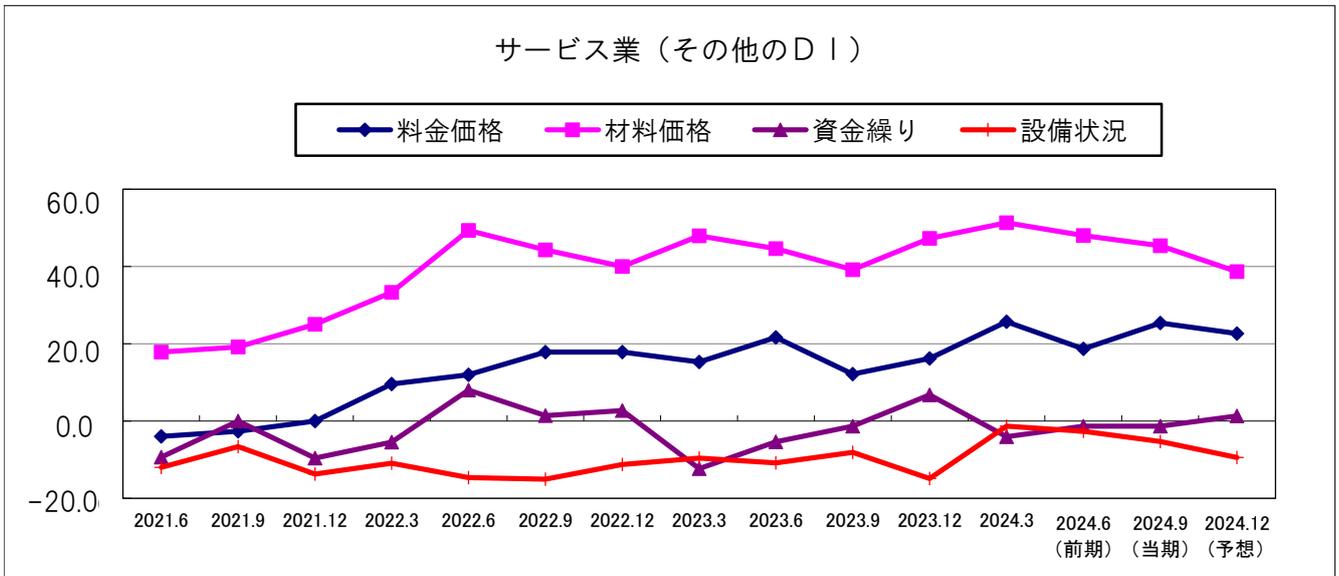
○収益D I



収益DIは、対前期比▲1.3ポイントの2.7(前年同期0.0・前回予想との差▲10.6)の悪化となりました。今後の収益DIについては、対当期比+6.6ポイントの9.3と改善を見込んでいます。



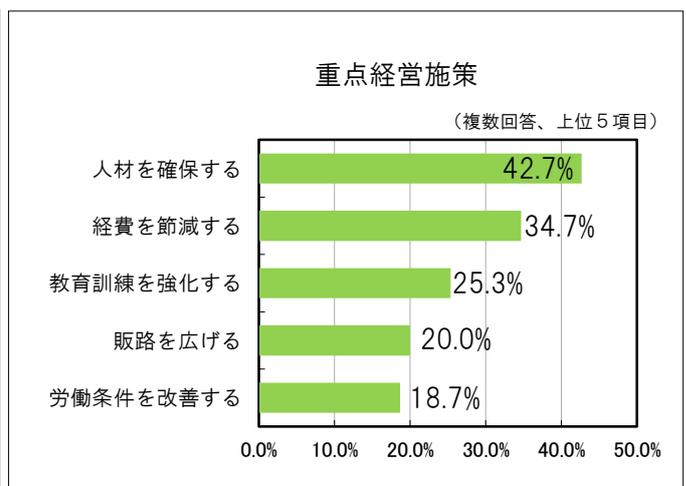
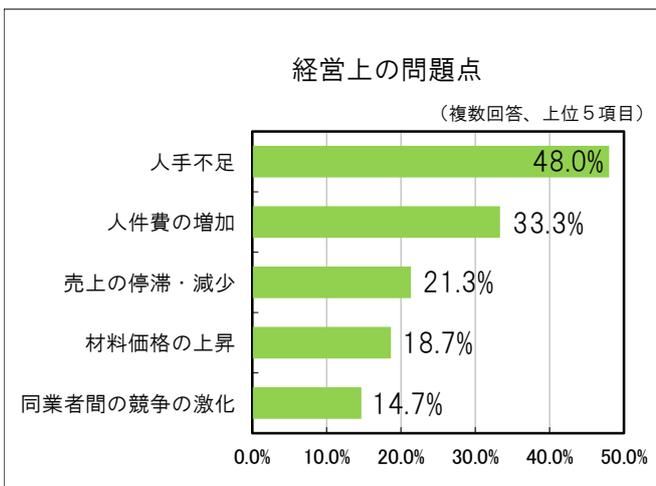
その他のD I 推移



○その他のD I

対前期比でみると、料金価格DIは+6.6ポイントの25.3、材料価格DIは▲2.7ポイントの45.3、資金繰りDIは±0.0ポイントの▲1.3、設備状況DIは▲2.6ポイントの▲5.3となりました。今後は、資金繰りDIは上昇、料金価格DI・材料価格DI・設備状況DIで低下を見込んでいます。

経営課題・重点施策



【経営課題】

経営上の問題点として挙げられたのは「人手不足」が48.0%と最も多く、次いで「人件費の増加」が33.3%、「売上の停滞・減少」21.3%、「材料価格の上昇」が18.7%、「同業者間の競争の激化」が14.7%となりました。

【重点施策】

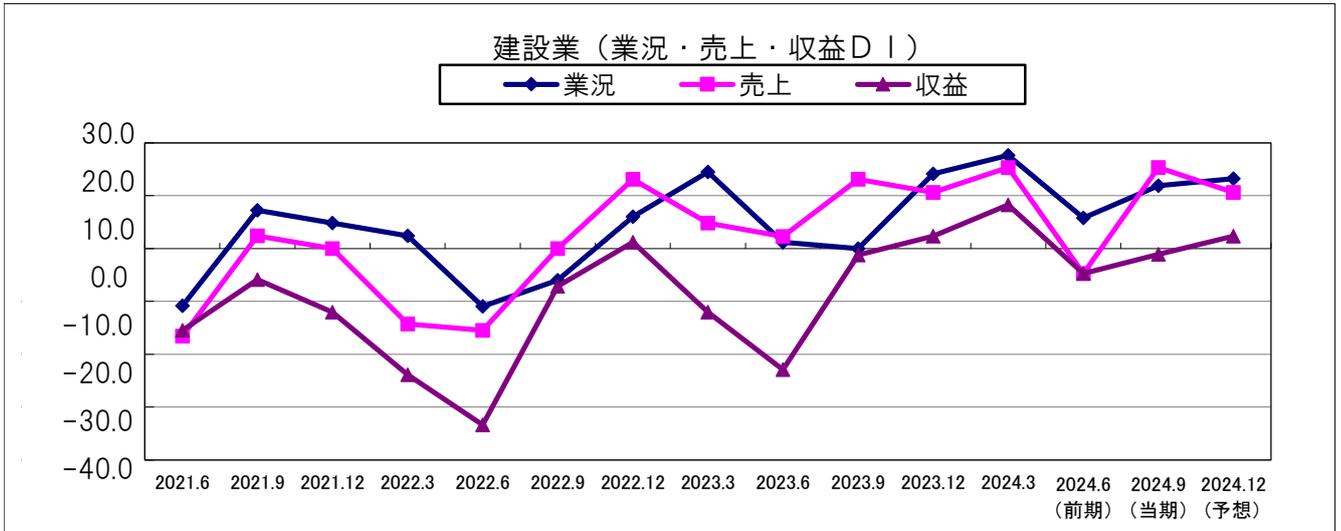
当面の重点経営施策として挙げられたのは「人材を確保する」が42.7%と最も多く、次いで「経費を節減する」が34.7%、「教育訓練を強化する」25.3%、「販路を広げる」20.0%、「労働条件を改善する」18.7%となりました。

建設業

今期：業況・売上・収益D I 共に改善

来期：業況・収益D I は改善、売上D I は悪化の見込み

主要D I 推移



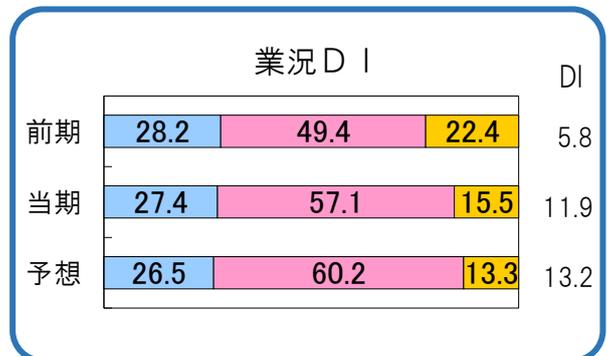
主要D I 構成



○業況D I



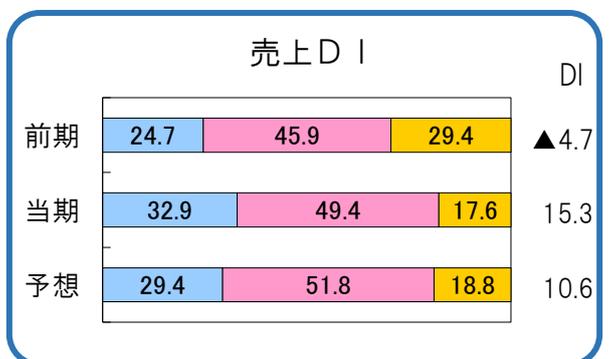
業況DIは、対前期比+6.1ポイントの11.9(前年同期0.0・前回予想との差+8.4)の改善となりました。今後の業況DIについては、対当期比+1.3ポイントの13.2と改善を見込んでいます。



○売上D I



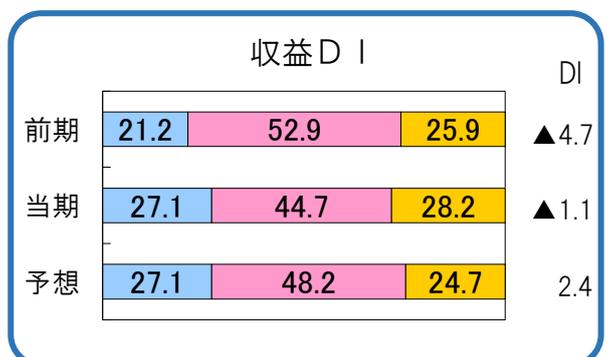
売上DIは、対前期比+20.0ポイントの15.3(前年同期13.1・前回予想との差▲5.9)と大幅な改善となりました。今後の売上DIについては、対当期比▲4.7ポイントの10.6と悪化を見込んでいます。



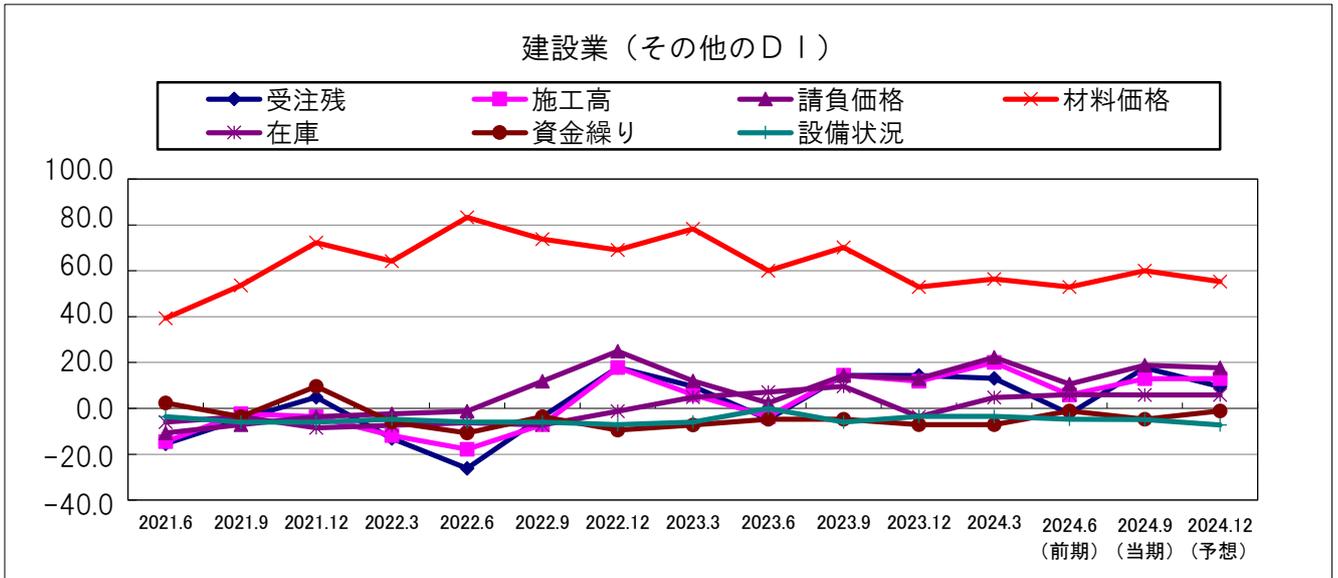
○収益D I



収益DIは、対前期比の+3.6ポイントの▲1.1(前年同期▲1.2・前回予想との差▲15.4)の改善となりました。今後の収益DIについては、対当期比+3.5ポイントの2.4と改善を見込んでいます。



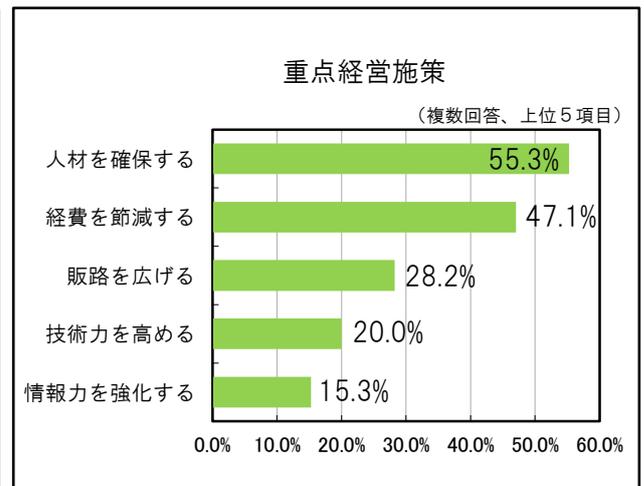
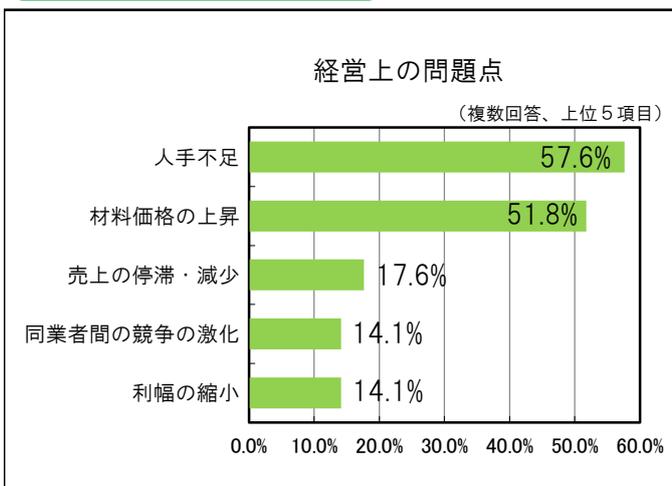
その他のD I 推移



○その他のD I

対前期比でみると、受注残DIは+20.0ポイントの17.6、施工高DIは+7.0ポイントの12.9、請負価格DIは+8.2ポイントの18.8、材料価格DIは+7.1ポイントの60.0、在庫DIは▲0.1ポイントの5.9、資金繰りDIは▲3.5ポイントの▲4.7、設備状況DIは±0.0ポイントの▲4.8となりました。今後は、資金繰りDIは上昇、施工高DI・在庫DIは横這い、受注残DI・請負価格DI・材料価格DI・設備状況DIは低下を見込んでいます。

経営課題・重点施策



【経営課題】

経営上の問題点として挙げられたのは「人手不足」が57.6%と最も多く、次いで「材料価格の上昇」51.8%、「売上の停滞・減少」17.6%、「同業者間の競争の激化」「利幅の縮小」14.1%となりました。

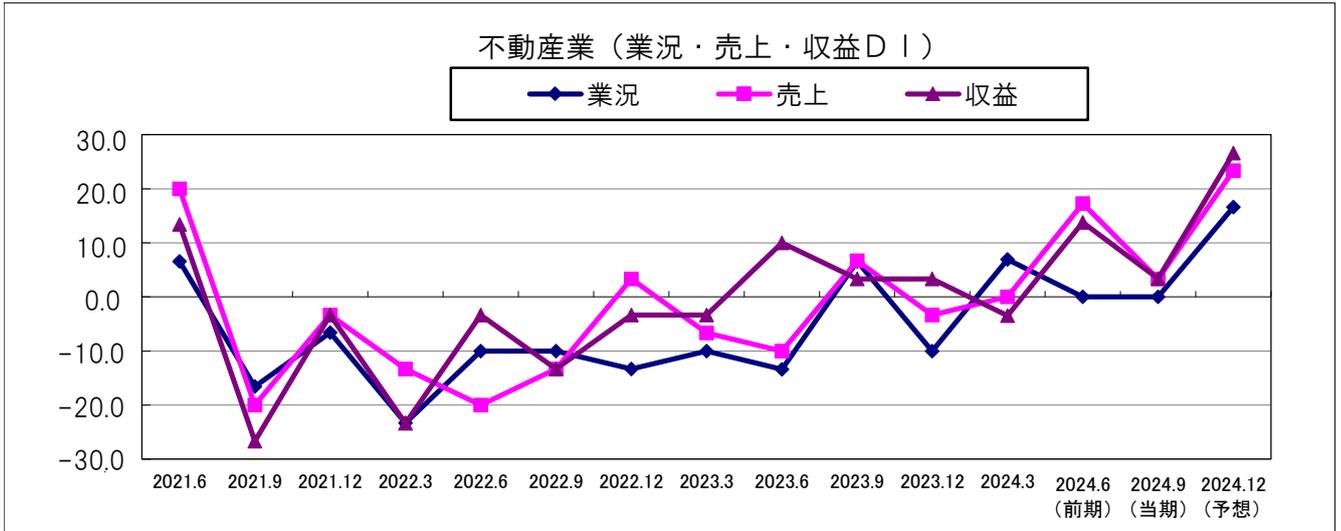
【重点施策】

当面の重点経営施策として挙げられたのは「人材を確保する」が55.3%と最も多く、次いで「経費を節減する」47.1%、「販路を広げる」28.2%、「技術力を高める」20.0%、「情報力を強化する」15.3%となりました。

不動産業

今期：業況DIは横這い、売上・収益DIは悪化
 来期：業況・売上・収益DI共に改善の見込み

主要DI推移



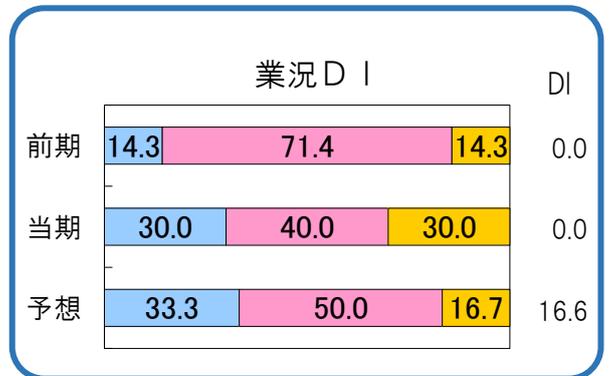
主要DI構成



○業況DI



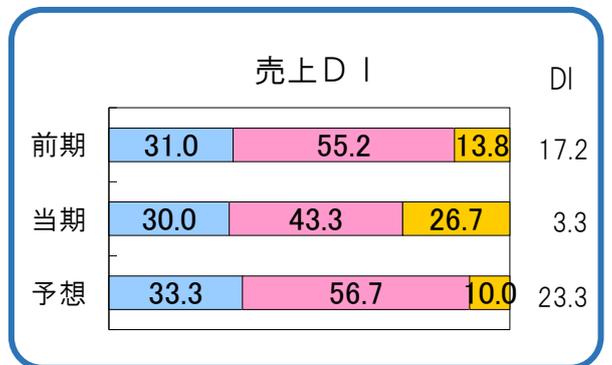
業況DIは、対前期比±0.0ポイントの0.0（前年同期6.6・前回予想との差±0.0）の横這いとなりました。今後の業況DIについては、対当期比+16.6ポイントの16.6と大幅な改善を見込んでいます。



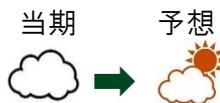
○売上DI



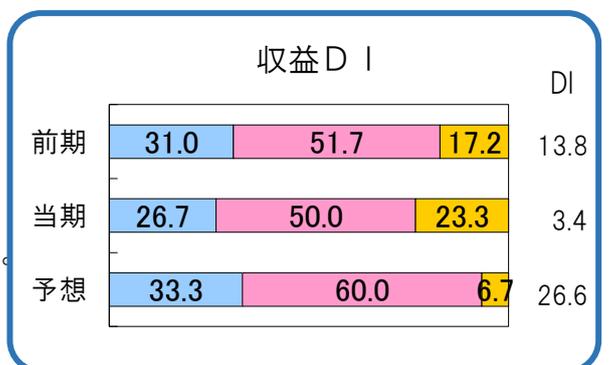
売上DIは、対前期比▲13.9ポイントの3.3（前年同期6.7・前回予想との差▲17.4）と大幅な悪化となりました。今後の売上DIについては、対当期比+20.0ポイントの23.3と大幅な改善を見込んでいます。



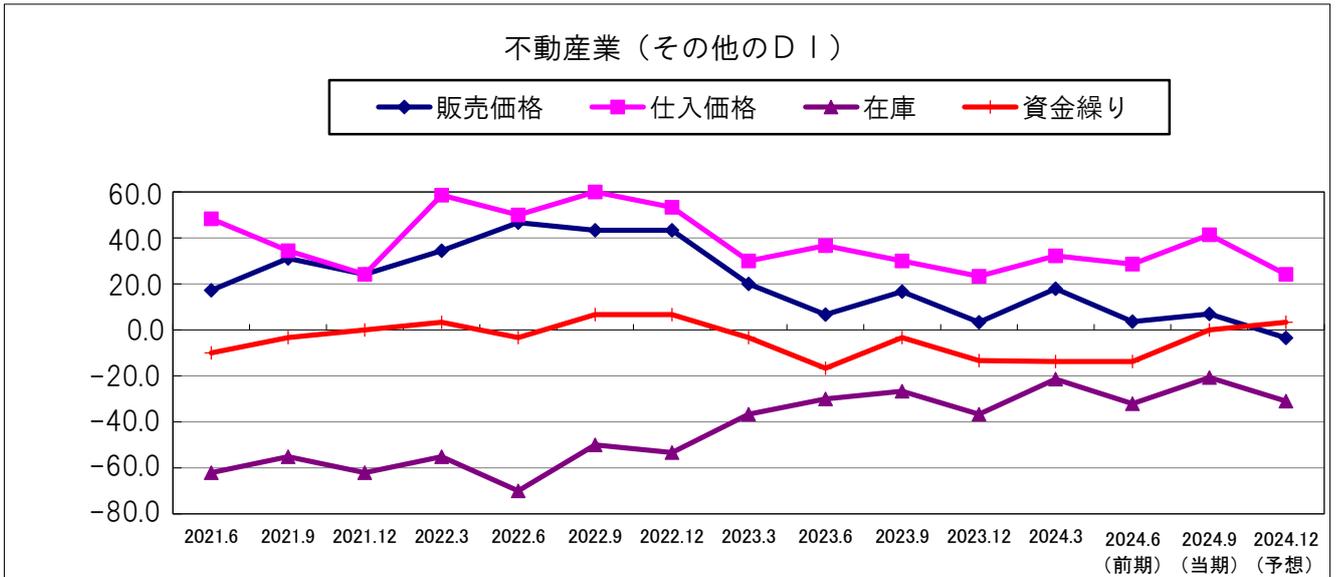
○収益DI



収益DIは、対前期比▲10.4ポイントの3.4（前年同期13.8・前回予想との差▲10.4）と大幅な悪化となりました。今後の収益DIについては、対当期比+23.2ポイントの26.6と大幅な改善を見込んでいます。



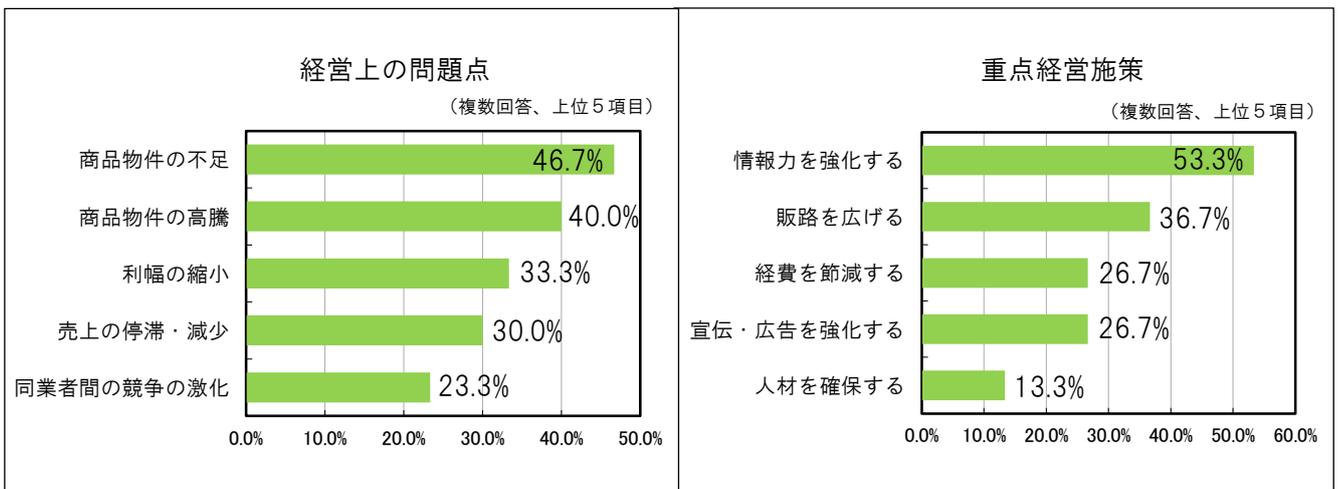
その他のD I 推移



○その他のD I

対前期比でみると、販売価格DIは+3.3ポイントの6.9、仕入価格DIは+12.8ポイントの41.4、在庫DIは+11.4ポイントの▲20.7、資金繰りDIは+13.8ポイントの0.0となりました。今後は、資金繰りDIは上昇、販売価格DI・仕入価格DI・在庫DIは低下を見込んでいます。

経営課題・重点施策



【経営課題】

経営上の問題点として挙げられたのは「商品物件の不足」が46.7%と最も多く、次いで「商品物件の高騰」40.0%、「利幅の縮小」33.3%、「売上の停滞・減少」30.0%、「同業者間の競争の激化」23.3%となりました。

【重点施策】

当面の重点経営施策として挙げられたのは「情報力を強化する」が53.3%と最も多く、次いで「販路を広げる」36.7%、「経費を節減する」「宣伝・広告を強化する」が共に26.7%、「人材を確保する」13.3%となりました。

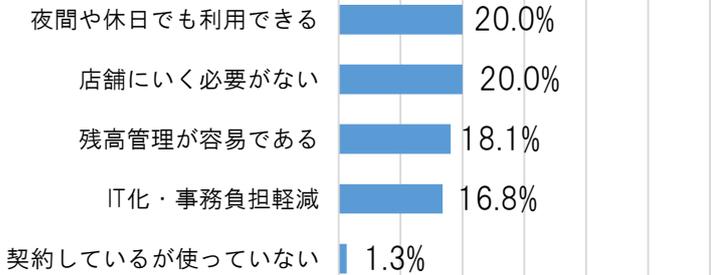
特別調査

中小企業におけるデジタル化と キャッシュレスへの対応について

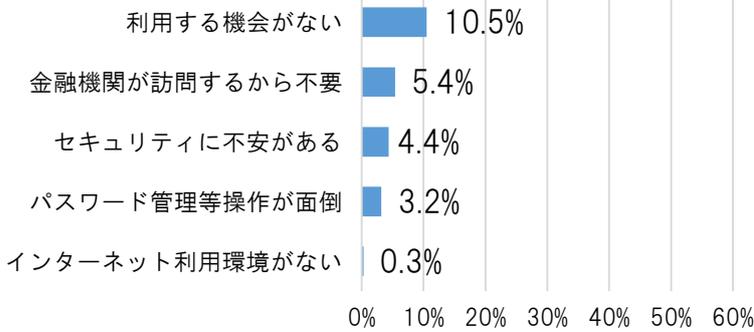
単位：(%)

1 インターネットバンキングを契約していますか。契約している理由、契約していない理由をお答えください。

契約している



契約していない

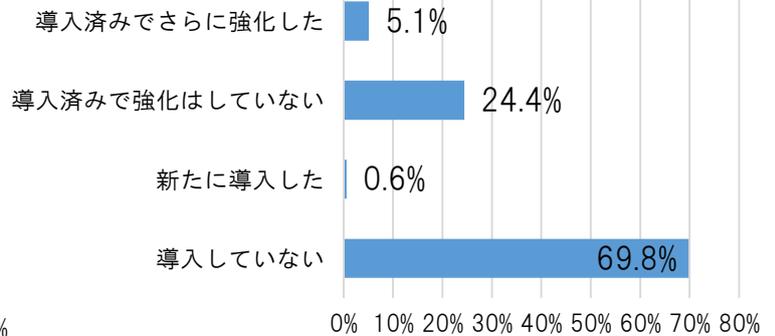


2 新紙幣発行に伴いなんらかの対応を実施しましたか。また、キャッシュレス支払手段の導入または強化をしましたか。

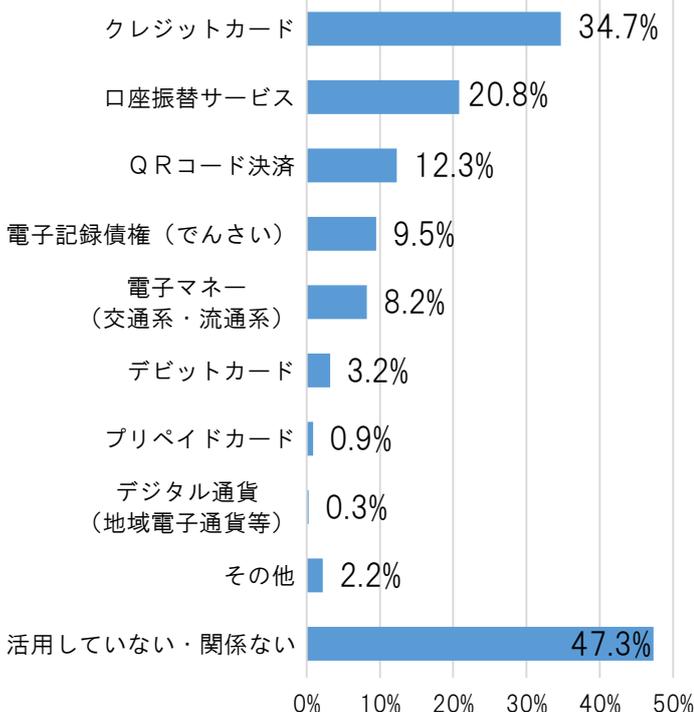
新紙幣発行に伴う対応



キャッシュレス支払手段



3 取引先や顧客との決済にどのようなキャッシュレス支払手段を活用していますか。(複数回答)



4 キャッシュレス支払手段について、導入している場合は感じている不満、導入していない場合は導入していない理由(複数回答)

